

New

翔

はばたき

No.8



[発行者]
一般社団法人 千葉県ビルメンテナンス協会
千葉市中央区登戸1-24-1(ビルメン会館)
TEL 043-238-1156
発行日 平成28年9月1日
URL <http://www.c-bma.or.jp/>



総会

開催日 平成28年5月24日(火)

会場 千葉商工会議所

内容 平成28年5月24日(火)午後3時より

千葉商工会議所14階第2ホールにて、一般社団法人千葉県ビルメンテナンス協会 平成28年度定時総会が開催されました。

竹島理事の司会により進行し、大竹会長の開会の挨拶後、来賓の千葉県健康福祉部部長 飯田浩子様、猪口邦子参議院議員秘書 田中三恵様、豊田俊郎参議院議員秘書 戸田康男様、千葉県ビルメンテナンス世話人会会長 千葉県県議会議員 佐藤正己様より祝辞が述べられました。又、千葉県健康福祉部 衛生指導課副課長 菅沢淳一様、生活衛生推進班班長 山本実様にも出席していただきました。

その後、議長に選任された千葉ネスコ株式会社 中村(欽)氏の議事進行により以下の議案が承認されました。

- ◆平成27年度事業報告、決算の承認
- ◆補欠役員の選任
- ◆平成28年度事業計画、予算の報告

また、専務理事に中村彰事務局長が選任され、午後4時20分に閉会となりました。

広報統計調査部会 副部会長 (株)アクト・ツーワン 下山良樹



千葉県健康福祉部部長
飯田浩子様

合同部会

開催日 平成28年6月24日(金)

会場 京成ホテルミラマーレ

内容 平成28年6月24日(金)午後2時30分より京成ホテルミラマーレ6階ローズルームにて合同部会及び支部長会議が開催されました。

各部会、各支部長より事業計画並びに事業の進捗状況が発表され、その後、各支部にて抱える問題等、情報交換がされました。

又、会議終了後には、厚生労働省生活衛生課課長補佐 東 好宣様を講師としてお招きし「ビルメンテナンス業に係る発注関係事務の運用に関するガイドラインについて」を題目に研修会を実施致しました。

尚、研修会には、一般の会員の方6名も参加されました。

広報統計調査部会 副部会長 (株)アクト・ツーワン 下山良樹



厚生労働省 生活衛生課課長補佐
東 好宣様

(公社)全国ビルメンテナンス協会 設立50周年記念式典

平成28年7月25日(月)午後2時から浅草ビューホテルにおいて、協会設立50周年記念講演が開催され、ジャーナリストの櫻井よし子氏による「日本よ、強き国となれ」と題する講演が行われました。国際裁判所で仲裁手続きを進めたことに対する東シナ海における中国の今後の行動と、日本はこれら一連の対応に対して決断すべき時に来ており、アメリカの主導ではなく日本が中国に対して抑止力を発揮、主導し、強くなるべき、との内容でした。

副会長 原 隆志



櫻井よし子氏による講演

(公社)全国ビルメンテナンス協会 平成28年度定時総会・表彰式

平成28年7月26日(火)、浅草ビューホテル「飛翔の間」において、厚生労働省、国土交通省、経済産業省、警察庁、消防庁より来賓をお招きし、また、全国47都道府県の代議員の参加の下、平成28年度定時総会が開催されました。

審議事項として、平成27年度事業報告承認、決算承認の議案が上程され、可決されました。また、報告事項として、平成28年度事業計画及び予算、会員拡大に向けて、会員数20社未満の8協会(山梨、和歌山、山形、青森、奈良、島根、長野、徳島)との連携事業の実施、ビルメンヒューマンフェアが(一社)日本能率協会と連携し、ビッグサイトで毎年開催される事、今後、改選期でない年の総会を地方開催すること等、が報告されました。

前日の25日には、櫻井よし子様への基調講演前に、千葉県から、厚生労働大臣表彰、全国ビルメンテナンス協会会長賞として、以下の協会員が表彰されました。

- 厚生労働大臣感謝状(生活衛生関係)
建築物清掃管理評価資格者講師 今関 陽一 様
- 厚生労働大臣感謝状(職業能力開発関係)
ビルクリーニング技能検定委員 石川 保 様
ビルクリーニング技能検定委員 卯沢 良夫 様
ビルクリーニング技能検定委員 林 年秋 様
- 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会感謝状
(全協役員分野)大竹 清治 様
(法人)星商株式会社
テルウェル東日本株式会社
日本設備管理株式会社
- 世界ビルサービス連盟会長感謝状
大竹 清治 様 / 萩原 康宏 様

この2日間、全国協会の理事として50周年の記念式典、及び定時総会が無事に終了したことにほっとしているところであります。

会長 大竹清治



石川 保氏(右)



大竹清治氏

部 会 だ よ り

建築物保全部会

貯水槽清掃作業従事者研修会

開催日 平成28年6月28日(火)

会場 千葉中央コミュニティセンター

参加者数 15社35名

内容 納涼の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。毎年、梅雨明けが待ち遠しい6月に開催される、貯水槽清掃作業従事者研修会…。この度は、近年まれに見る盛況ぶりで、小雨の降る中、35名と会場が狭く感じるほどの参加者を前に、講演を行わせていただいた事に感謝いたします。

この研修をするにあたり、常々考えさせられることがあります。その一つが、増圧ポンプの普及による貯水槽を設置した建物が減る傾向となっていることです。このことにより、貯水槽清掃業務の「業」が減りつつあります。

また、もう一つは、貯水槽設備が残る建物にあっても、老朽化が目立つことです。設備変更や改修工事が、ビルオーナー様の大きな維持管理コストの負担となっています。もとは維持管理の中で「清掃作業従事者」が作業にあたり、衛生管理・機器の予防保全・延命処置を行うことが目的でした。近年の不況に伴う煽りを受けて、ビルオーナー様自体に清掃・保全を軽んじる傾向が増え、更に機器等の経年劣化を進行させ、管理コストの増加を生み出しています。

では、維持管理をオーナー様より受託する我々は、何を「話」して、何を「抑」え、何を「提案」していけばよいのでしょうか…。また、何を選んで最善な管理の方法をオーナー様へ教示していくのが、「業」である我々ビル管理の今後の課題ではないかと考えます。

まずは清掃作業を行うことで人の健康を守ることの重要性をオーナー様へ周知させることが必然であり、作業の重要性をどう「説く」かが必要なのかもしれません。我々が今後もいろいろな「業」を行い、建物管理で生計を立てていくには、このようなことの出来る人材を育成するカリキュラムも必要ではないかと考える、今日この頃であります。今後も研修参加された方々には、清掃だけではなくその先を見据えた従事者を目指してほしいと考えます。

建築物保全部会 部会員 (株)ハリマビシステム 野田哲也



貯水槽清掃作業従事者研修会

建物清掃部会

●ビルクリーニング技能検定 複数等級化説明会

開催日 7月14日(木) 会場 千葉市文化センター9階 会議室 参加者数 21社35名

内容 平成28年7月14日、千葉市文化センター9階におきまして、上記説明会を開催いたしました。

ご承知の通り、平成28年度ビルクリーニング技能検定は複数等級化に移行されます(今年度に限り、単一等級での受験も可)。これに伴い、複数等級実技試験課題内容の詳細を協会の皆さまに公開させていただきました。当日は21社35名の参加をいただき、3時間という短時間で1級から3級まで9課題を実演いたしました。現時点で決定とされていない課題もありますが、概要はお分かりいただけたと思います。

清掃部会としましては、協会の皆さまに今後も有意義な情報・講習会を行って参りたいと思っております。

建物清掃部会 部会員 千葉ビル・メンテナンス(株) 大江優一



①1級課題1 弾性床表面洗浄作業／②1級課題2 繊維系床部分洗浄作業
③1級課題3 壁面洗浄作業／④2級・3級課題3 トイレ清掃作業
⑤3級課題1 弾性床清掃作業／⑥3級課題2 ガラス面洗浄作業

●品質評価法講習会

開催日 平成28年7月28日(木) 会場 ビルメン会館2階 会議室 参加者数 21社35名

内容 前半はインスペクションの理論や評価項目など座学中心の講義を行いました。今回より実習時間を多く取り、ビルメン会館を実際にインスペクションいたしました。3班に分かれ、各自の感覚で評価してもらい、その後、班としての評価発表をしていただきました。

個人によって評価結果に大きく差が出ますが、インスペクターとしていつも同じ目線での評価が出来るようになり、インスペクションを業務に役立てていただける事を期待します。



講義の様子



インスペクション実習中

【建築物清掃管理評価資格者(ビルクリーニング品質インスペクター)制度変更について】

インスペクターをより多くの建築物所有者・維持管理権限者、建築物の使用者・利用者等に認知・活用いただくために、

1. 分かりやすい資格制度にすること
2. 品質管理状況の報告及び改善提案の内容を加え
3. より実施に密着した高い技能・知識を身につけていただくこと

などを基本コンセプトとして、建築物清掃管理評価資格者制度の大幅な見直しをいたしました。

【主な変更点】 ①2級P(作業品質)、2級M(組織品質)、1級の資格体系を一本化します。

②上記変更に伴い、1級取得までに3年～6年を要した期間を約8カ月で取得可能とします。

●事前課題を廃止 ●修了課題を2件から1件へ減

③2日間の講習会を3日間とし、作業品質と組織品質を同時に受講とします。

④受講料を6万円(税抜き・会員)とします。

⑤登録制度は廃止しました。本制度の活用・啓発の観点から、資格者を公開することとします(個人情報の保護は万全の体制で実施します)。

⑥永久資格を4年間の有効期限のある資格とします。更新にあたっては、継続的にスキルアップを図る機会とします。



トピックス

汗のお話

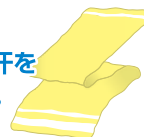




まだまだ暑さの続く季節ではありますが、皆さまは如何お過ごしでしょうか。清掃作業等を行っている最中はもちろん、日常生活においてもこの時期に汗の処理は欠かせないものとなっていると思います。

そもそも人間が汗をかくのは、体内で発生した熱による体温の上昇を防ぎ、熱から体を守るためと言われております。極端に汗を嫌う方々もいらっしゃいますが、汗は生命維持に不可欠な役割がある訳です。

しかしながら、汗をかいた後の処理をきちんとしないと、体調を崩し兼ねませんし、臭いの原因にもなります。

ポイントは、

- ① こまめに汗を拭き取る。 
- ② 出来るだけ着替えをする。 
- ③ 制汗剤等を使用する。 

これらは普段より多くの方々が既に実行されていると思いますが、それ以外では、ストレスを感じる事や、食生活の乱れ、睡眠不足なども多汗や臭いの原因となるとの事です。つまり、生活習慣を整える点と出来るだけストレスを抱えない生活を送る点が重要になる訳です。

まだまだ暑い時期は続き、屋外で作業される従業員の方々も多くいらっしゃいます。無論、発汗は誰もが経験するものであるが故にあまり気を留めることが少ないかも知れませんが、社内や家庭での話題にしてみても如何でしょうか？ 新たな気づきが生まれるかも知れません。

広報統計調査部会 部会員 千種興産(株) 瀬下利光

編集後記

平成28年度2回目となります「New翔」第8号を発行する運びとなりました。第7号では、平成27年度の活動報告や平成28年度賀詞交歓会を掲載いたしました。早いもので、暑い夏のリオ・オリンピックも終わり、まだ残暑の残る9月となりました。皆様方におかれましては、夏の疲れが出るこの頃、体調を崩されていらっしゃるのではないでしょうか。どうか皆様、お身体をご自愛ください。

平成32年には東京でオリンピックが開催される予定になっておりますが、千葉県の海浜地域は首都圏からのアクセスも良く、最近ではJFLナショナルフットボールセンターの候補地として、また浦安高洲地区に国内トップレベルスポーツチームの拠点として土地の分譲や、JR舞浜高架下にはホテルの着工などと今後のビルメンテナンスに対する需要が増えてくる事を願います。

「New翔」第8号では、千葉県ビルメンテナンス協会定時総会や合同部会の様子をお伝えしており、また各部会で行われた講習会や研修会、説明会なども写真を交えてご紹介しております。各会合等にご参加いただいている協会役員、部会での各従事者様の意気込みなどがお伝え出来ていれば幸いです。

今後も「New翔」をご愛読いただけますよう、皆様方のお役に立てるような広報誌として歩んで行きたいと思っておりますので、皆様方のご意見、ご要望がございましたら、当協会までお気軽に、お知らせください。

最後になりますが、広報誌「New翔」8号の発行に際しまして、記事を提供していただきました各部会員、協会員の皆様、ご協力ありがとうございました。

広報統計調査部会 部会員 榎成田空港美整社 鈴木一弘

さあ、立ち向かおう!

ビルメンテナンスを、憧れの職業に。



ビルメンテナンスに対する世間のイメージを変えるのは大変困難な事だと思います。しかし、**若手の減少**など現状を変える為に、私達は立ち向かわなければなりません。日陰の職業ですが、職人としての誇りを持ち胸をはり、**服装さえも隙の無い仕事をすればその姿に魅かれる若者**はきっと多いはず。私達は、そんな職人をサポートする作業着を作っていきます。

※詳しくは、お取引のあります材料屋さんにお問い合わせください。yahoo!にてご検索下さい。清掃に関するブログを週1回更新しています。